

次世代プロジェクト検討委員会（仮称）設置について

1. 目的

長崎サミットプロジェクトの目標年の2020年を2年後に控え、地域経済発展に向けた2020年以降の産学官による推進体制の「あり方」について原案をまとめ、長崎都市経営戦略推進会議に提言する。推進体制の「あり方」については、推進会議で決定する。

2. 検討委員会における検討事項

(1) 長崎サミットプロジェクトに対する評価、課題抽出

- ① 関係経済指標等
- ② 目標設定項目
- ③ 重点分野
- ④ 推進手法
 - 長崎サミット、推進会議、コアミーティング、ワーキング
 - PDCA
 - 情報共有、連携、協働、分担
- ⑤ 広報・情報発信

(2) 2020年以降の推進体制・手法等（推進体制の存否についても検討）

- ① 推進体制の必要性
- ② 推進体制
 - リーダー
 - 事務局機能
- ③ 推進手法
 - 方向性、戦略、戦術等設定（決定）手続き
 - PDCA
- ④ 推進すべき分野等
 - 地域経済の目指すべき姿等
 - 現プロジェクトのような事業分野の設定
 - ・ 現プロジェクトでは、外貨獲得に有効な4分野
 - 事業推進のステージ別、分野横断的テーマ設定
（例）
 - ・ 起業・スタートアップ
 - ・ 産業構造の変化に対応した経済振興策
 - ・ まちづくり・都市のかたち（創業都市、観光都市、海洋都市、文化都市 等）
- ⑤ 活動期間
- ⑥ その他
 - 層（青年、女性等）、地域の拡がり

3. 検討会委員候補

氏名	企業・団体等名	推薦団体等
平家 達史	長崎都市経営戦略推進会議副議長・日本銀行長崎支店長	推進会議
		商工会議所
中山 大輔	長崎商工会議所青年部会長	商工会議所・若手
中嶋 美暢	長崎商工会議所女性会会長	商工会議所・女性
田中 英明	長崎商工会議所中小企業振興部長	商工会議所
中村 政博	長崎経済同友会事務局長・長崎経済研究所調査部長	同友会・推進会議
山田 晃	長崎経済同友会企画委員会副委員長	同友会
岩根 信弘	長崎県経営者協会専務理事	経営者協会
加藤 良平	長崎青年会議所次期副理事長	青年会議所
狩野 靖	十八銀行地域振興部長	推進会議
河野 隆之	長崎新聞社営業局広告部編集グループ長・部長兼 NR 編集部編集長	マスコミ
東 晋	長崎放送(株)代表取締役社長	マスコミ
浦 真樹	長崎県企画振興部政策企画課長	長崎県
本多 浩志	長崎市商工部次長兼産業雇用政策課長	長崎市
藤木 卓	長崎大学理事（地域貢献担当）	長崎大学

4. 検討スケジュールの概要

時期	内容	備考
H30.10 ～31.2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検討 ・ 関係者（各団体トップ、現プロジェクト推進責任者等）へのヒアリング ・ 中間報告案作成 ・ 推進会議への報告 ・ サミットへの報告 	検討委員会
H31.4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中間報告案了承 	推進会議
H31.8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中間報告 ・ 中間報告の方向性確認 	第19回長崎サミット
～H32.1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「次世代プロジェクトのあり方」について決定 	推進会議
H32.2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「次世代プロジェクトのあり方」について報告 	第20回長崎サミット
H32.2～	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「次世代プロジェクト」の体制づくり 	

長崎学生ビジネスプランコンテスト 2018 について

1 長崎学生ビジネスプランコンテストとは？

本コンテストは、長崎県の地域経済活性化を目指し、県内の学生を対象に大学発ベンチャー企業の発掘、育成支援、チャレンジ精神を養成する場として開催するものです。

2 応募状況

7月20日（金）～8月10日（金）まで募集を行い、長崎県内の5大学、1高専の合計6校から合計31組、チームメンバーを含め、合計47名の応募がありました。

3 コンテストまでの流れ

応募学生全員を対象に8月10日（金）～9月14日（金）まで計4回の教育プログラム講座を提供しました。

9月18日 書類提出期限。最終的にビジネスプランの応募が20件ありました。

9月19日 書類審査を実施。FFGベンチャービジネスパートナーズ（事務局）でコンテスト出場10プランを決定しました。

4 審査基準

以下の3項目①～③を5段階評価し採点を行います。

各審査、採点後に集中審議による審査が行われます。

審査項目：①「新規性、革新性、優位性」②「実現可能性、市場性」③「表現力」

5 表彰について

グランプリ	表彰状、副賞	30万円
親和銀行賞	表彰状、副賞	10万円
十八銀行賞	表彰状、副賞	10万円
安達賞	表彰状、副賞	ソニーワイヤレススピーカー2台
大阪鋼管賞	表彰状、副賞	スーツケース2個
KPG賞	表彰状、副賞	1泊2食付 ベアご招待 (i+Land Nagasaki)
杉永蒲鉾賞	表彰状、副賞	長崎かんぼこセット4箱
長崎自動車賞	表彰状、副賞	ベア宿泊券 (ホテル日航ハウステンボス)
メモリード賞	表彰状、副賞	食事券3万円 (ガーデンテラス長崎ホテル&リゾート)

6 その他各賞について

文明堂総本店 参加賞 長崎カステラ (参加学生全員)

F Ventures 特別賞 TORYUMON 出場権

「長崎学生ビジネスプランコンテスト 2018」 プログラム

1 【第一部】 開会式・基調講演 14:00～14:45

① 開会挨拶

主催者挨拶：株式会社親和銀行 代表取締役副頭取 森川康朗

来賓者挨拶：長崎県 副知事 平田研

共催者挨拶：長崎大学 副学長 塚元和弘

② 基調講演

講師：株式会社ヤマップ 代表取締役社長 春山慶彦

2 【第二部】 プレゼンテーション 14:45～17:50

① コンテスト概要・審査要項 説明

② プレゼンテーション

	学校名	学部・学科	代表者	プラン名
14:50～15:05	長崎大学	経済学部	谷口 晃平	長崎の小規模企業者活性化計画 ～人口流出 STOP～
15:05～15:20	佐世保工業高等専門学校	電気電子工学科	巖波 広大	ジャンボタコシを電気で作ろう ～エコタコシの節電効果の実現～
15:20～15:35	長崎県立大学	人間健康科学研究科	土橋 葵	機能性を有する長崎県産農林水産物を用いた弁当
15:35～15:50	佐世保工業高等専門学校	電気電子工学科	島田 明	Sélecan ～For fun tourism～
15:50～16:05	長崎大学	工学部	市丸 理士	はこっぺ ～SNSを使って再配達をなくす～
16:05～16:15 (休憩)				
16:15～16:30	佐世保工業高等専門学校	専攻科	柴田 恵	MEN'Sだって美肌
16:30～16:45	長崎県立大学	経済学部	古川 健	MIERUKA ～その可能性に未来を～
16:45～17:00	長崎国際大学	人間社会学部	杉山 祐樹	PROPS ～音楽コミュニケーションサービス～
17:00～17:15	長崎大学	経済学部	川墨 志歩	就活にバグタイムシフトを！ ～新しいマッチングスタイルビジネス～
17:15～17:30	長崎総合科学大学	総合情報学部	栗山 圭佑	絆プランター ～コミュニケーションUPを始めて～

③ 各大学関係者からのコメント

3 【第三部】 表彰式・閉会挨拶 17:50～18:30

① 表彰：グランプリ (FFG ベンチャービジネスパートナーズ 代表取締役 福田知)

親和銀行賞 (親和銀行 代表取締役副頭取 森川康朗)

十八銀行賞 (十八銀行 常務執行役 松本隆行)

安達賞 (安達 代表取締役副社長 安達健太郎)

大阪鋼管賞 (大阪鋼管 代表取締役社長 坂根毅)

KPG 賞 (KPG HOTEL & RESORT 九州地区開発支配人 尾道範保)

杉永蒲鉾賞 (杉永蒲鉾 代表取締役社長 杉永生悟)

長崎自動車賞 (長崎自動車 取締役 久野隆昭)

メモリード賞 (メモリード 執行役員総務部長 戸田裕一郎)

② 講評：FFG ベンチャービジネスパートナーズ 代表取締役 福田知

③ 閉会挨拶：十八銀行 常務執行役 松本隆行

「長崎学生ビジネスプランコンテスト 2018」審査結果

■グランプリ

長崎国際大学 人間社会学部 杉山裕磨
「PROPS~音楽コミュニケーションサービス~」

■親和銀行賞

長崎県立大学 経済学部 古川 健
「MIERUKA~その可能性に未来を~」

■十八銀行賞

長崎大学 経済学部 川里志歩
「就活にパラダイムシフトを！~新しいマッチングスタイルビジネス~」

■安達賞

佐世保工業高等専門学校 専攻科 柴田 恵
「MEN'S だって美肌」

■大阪鋼管賞

佐世保工業高等専門学校 電気電子工学科 島田 明
「Sélecon ~For fun tourism~」

■KPG 賞

佐世保工業高等専門学校 専攻科 柴田 恵
「MEN'S だって美肌」

■杉永蒲鉾賞

長崎県立大学 人間健康科学研究科 土橋 葵
「機能性を有する長崎県産農林水産物を用いた弁当」

■長崎自動車賞

長崎大学 経済学部 川里志歩
「就活にパラダイムシフトを！~新しいマッチングスタイルビジネス~」

■メモリード賞

佐世保工業高等専門学校 電気電子工学科 難波広大
「ジャンボタニシを電気で捕まえろ~エコロジカルな害虫駆除の実現~」

～訪日外国人向け～ 高付加価値コンテンツの造成 《九州運輸局 観光部 助成事業》

株式会社長崎経済研究所

アライアンス事業グループ

【施策1】 シュガーロード&♡ストーンプロジェクト

《目的》インバウンド誘客の新しいコンテンツを創生。一過性ではなく、継続性のある誘客を目指して！

《日程》9月23日～24日開催

【企画①】「シュガーロード&ハートストーンフォトジェニック」

シュガーロードの発端である出島 砂糖蔵からスタート。シュガーロードゆかりの地、スイーツスポット、ハートストーン等モデル(平服)を動員により撮影会を開催。入賞者には記念品や企業広告のチャンス。

【企画②】「キャラめる POP NAGASAKI」長崎の新スポットをコスプレで世界へ

長崎県美術館を中心に、出島、グラバー園、観光丸で、各地の風景にあったコスチュームで撮影、SNS発信。

企画①にもエントリー可能。世界へ向けて長崎の魅力を発信。SNS拡散目標、海外3万件の発信を目標。

主催 (株)長崎経済研究所
共催 (一社)長崎国際観光コンベンション協会
協力 やまさ海運株式会社、長崎県美術館
協働 気分は上々、Arch Angel Castellabox アスタースクエア
フライトギア (株)TOE (株)くらて学園
後援 長崎県、長崎市



長崎新聞 2018年9月25日付 の紹介記事

